

重点課題

【課題1】
中心となる語や文を見付けて要約する際、必要な情報を見付けて要約することができていない。(正答率40.9%)

【課題2】
文の中における修飾と被修飾との関係を捉えることができておらず、文の構成を理解することができていない。(正答率40.9%)

重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）

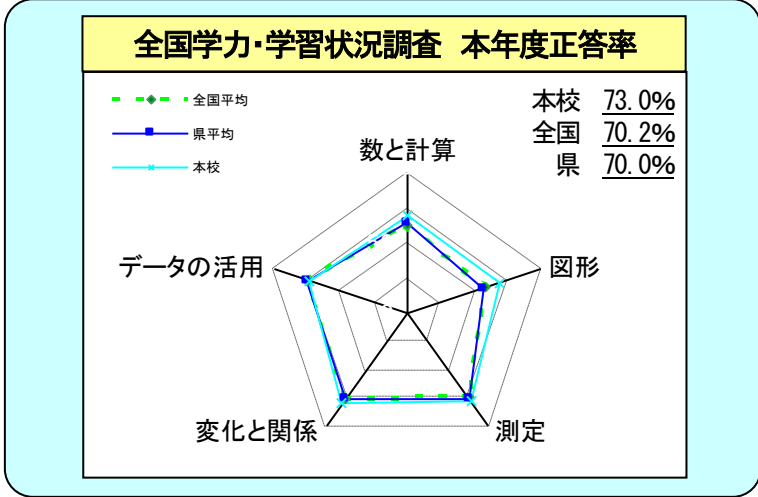
【課題1】
国語科の授業の中で、段落や場面ごとの要約文を書かせるようにする。その際に、主語や繰り返し使われている言葉などのキーワードに線を引かせたり、字数制限などの条件をつけて書かせたりする。(第3学年以上)

【課題2】
日頃からの生活や会話の中で、主語・述語・修飾語いずれかが欠けている場合は、聞き返すなどして意識させる。また、日記や作文の指導の中で、主語・述語・修飾語の使い方について指導していく。(第3学年以上)
※ 小中一貫した取組については、目的に応じて文章を読み取ったり、論の進め方について考えたりしながら内容を理解し、根拠を明確にししながら自分の考えをまとめる学習を仕組んでいく。

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		6年生復習テスト		4学年以上 総合学力調査(思考)	5年生 R3「全国学力」		全学年 学年末テスト(思考)
目標値		通過率75%		目標値66%	通過率75%		60%以上の児童80% 30%未満の児童0%
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		6年生復習テスト		4学年以上 総合学力調査(言語)	5年生 R3「全国学力」		全学年 学年末テスト(言語)
目標値		通過率75%		目標値66%	通過率75%		60%以上の児童80% 30%未満の児童0%
実施後数値							

来年度に向けて



重点課題 **重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）**

【課題1】
帯グラフで表された複数のデータを比較し、示された特徴をもった項目とその割合を記述できない。（正答率50%）

【課題2】
（整数）÷（整数）の除法では、問題の文意を考えず、被除数の方が除数より大きくなると考えて立式している。（正答率50%）

【課題1】
必要以上の情報を入れた問題を解かせ、解答に必要な情報のみを選択できる力を養う。また、問題文の文意を正確に読み取るために、大事な文やキーワードに線を引かせる習慣を身に付けさせる。（全学年）

【課題2】
線分図や関係図、表、絵を使った解き方を練習させる。また、問題文の書かれている順番通りに数字を並べて立式し答えを求めるのではなく、問題文の意味を正確に捉え、答えが求まったら吟味して確かめさせる習慣を身に付けさせる。（全学年）

※ 小中一貫した取組については、問題解決の過程を振り返り、数学用語を適切に用いて説明する学習を行い定着を図るとともに、複数の資料を関連付けて思考する学習活動を仕組んでいく。

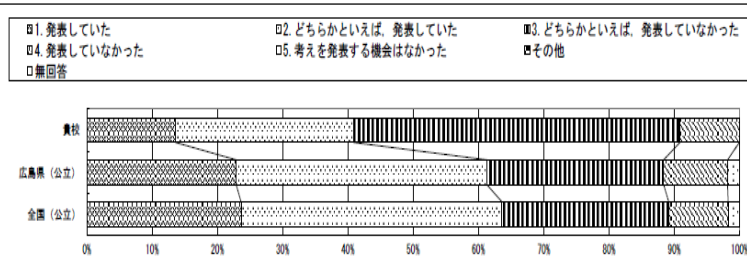
【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		6年生復習テスト		4学年以上 総合学力調査(思考)	5年生 R3「全国学力」		全学年 学年末テスト(思考)
目標値		通過率75%		目標値66%	通過率75%		60%以上の児童80% 30%未満の児童0%
実施後数値							

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		6年生復習テスト		4学年以上 総合学力調査(思考)	5年生 R3「全国学力」		全学年 学年末テスト(思考)
目標値		通過率75%		目標値66%	通過率75%		60%以上の児童80% 30%未満の児童0%
実施後数値							

来年度に向けて

質問紙調査（全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査）（児童生徒学習意識等調査：児童質問紙調査）

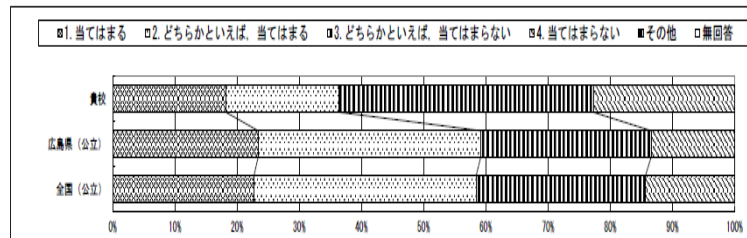
(1) 生活・学習



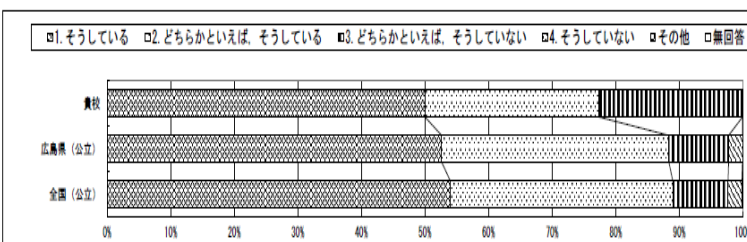
	児童の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。(40.9%)	一問一答の発問をするのではなく、自分の考えが発表できる機会を多くもつようにする。自分の考えを発表する際には、タブレットを使って資料を見せながら発表させるなど工夫する。また、自分の考えに自信がない児童には、文章の書き方や話の仕方を助言したり、ペアトークやグループ学習などで、友達の考えを参考にして、自分の考えに加筆・修正を加えさせて、自分の考えに自信を持たせたりする取組をする。	3年生以上	70%以上	児童アンケートの実施	12月	

(2) 教科

国語の勉強は好きですか。



算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。



	児童の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
全国・学習意識等	国語の勉強は好きですか。(36.4%)	算数のように答えがはっきりしているわけではなく、書かれてある文章を参考にして、自分の考えを書かなければならないことが、国語の苦手意識を生んでいる要因であると考え。そこで、要約や要旨をまとめる課題を出すときには、どの文章を参考にすればいいのかわかるように、大事な文章に線を引かせ、それをもとにして自分の文章でまとめていく学習を繰り返して行く。	3年生以上	60%以上	児童アンケートの実施	12月	
全国・学習意識等	算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。(77.3%)	公式やきまりの成り立ちを学習するときには、まず、既習事項を確認する。そしてその既習事項を使って、図や表を用いて考えさせる。難しい場合には、教科書についてあるバーコードをタブレットで読み取らせ、動画で成り立ちを確認させる。	3年生以上	85%以上	児童アンケートの実施	12月	